



2005.2.4

臨時号

〒662-0863 西宮市室川町10番22号  
TEL:0798(74)2630 FAX:0798(74)7257  
ホームページ <http://cvnweb.bai.ne.jp/~nw-hosp/>

## 新年、そして阪神淡路大震災10年を迎えて

院長 渡邊 高

平成17年が幕を開け、早1ヶ月が経過しました。

平成13年に医療法の改正が行われ、昨年は診療報酬改定が行われました。そして、本年は介護保険制度改正が行われる年であり、そこでは新しい高齢者医療制度と保険制度の方向性が見えてくるでしょう。

このように医療を取り巻く情勢が目まぐるしく変化を遂げる中で、当院も医療の方向性を見つけ、考え、創造しなければなりません。

今までの社会保障制度の改革は、すべて抑制にむけられ、医療法人は民間医療機関として扱われてきました。当院は、平成13年2月に医療法人より特別医療法人に発展し、公共性・公益性を追求すべく再出発を果しました。

新年、そして阪神淡路大震災より10年という節目の年を迎え、公共性・公益性のある特別医療法人・地域医療病院として当院は今後も、地域の皆さまに安心・安全・満足を提供していく医療を展開していきます。



そしてその一環として、新年早々より地域の皆さまに向けた活動を展開しています。

1つ目は、大社地区公民館活動です。1月27日に、当院心療内科佐々木恭子医師が、『うつの話』という講演を行い、約60名の参加を頂きました。

2つ目は、家族会の開催です。1月15日には、この時期最も気をつけなくてはいけないかぜについて、当院副看護部長である今西さえ子が講演し、20人を超える参加を頂きました。

3つ目は、西宮市高齢者事業団のヘルパー養成講座への協力です。当講座に当院より、内科の本郷医師をはじめとし、理学療法士・作業療法士などを講師として派遣し、協力を行っております。

以上に見られるように当院は今年もさらなる地域医療活動を展開していく所存です。

どうぞご期待ください。



### ★ 大社地区公民館活動講演会 『うつの話』 ★

私たちが今生きている社会は、100歳以上のお年寄りが増え、2万人を超えるといわれる長寿社会であると同時に、毎年3万人を超える人々が自らの命を絶ち、10万人とも30万人とも言われる若者のひきこもりが問題となる社会です。そこで今回の講演では、

健康とはどのような状態をいうのでしょうか？

うつは病気？

人はどんな時にうつになるのでしょうか？

うつになってしまったら？

うつは予防できるもの？

という5点から、当院心療内科佐々木恭子医師が講演し、心も身体も健康で生きがいのある人生を全うするために、生活習慣を見直してみようというお話をさせていただきました。

当院心療内科は、月～金曜日の午後診療を行っております。詳しい診療時間や予約方法等については、1階事務所までお気軽にお尋ね下さい。

### ★ 家族会講演会 『かぜについて』 ★

毎月行われている家族会において、当院副看護部長今西さえ子が、冬に流行するかぜについて講演しました。

そこでは、

かぜってどんな病気？

かぜの病原体

普通かぜとインフルエンザの違い

インフルエンザの流行

かぜの伝染のしかた（くしゃみ・せきのしぶき）

かぜを誘発する要因

かぜの一般療法

かぜのひきはじめの対処法(民間療法)

の8点でかぜについて説明した後、当院内科本郷医師が参加者の皆さんからの質問を受けました。

立春を迎えたといっても、もうしばらくは寒い日が続きますので、かぜ予防に心掛け下さい。またもし症状が出れば、単なるかぜと軽視せず、こじらせないうちの早めの受診をおすすめします。